



パラリンピアンを迎えて

先日、パラリンピアン（ゴールボールの選手）を迎えた特別授業(小学部高学年以上の児童・生徒が参加)をしました。

講演では、「夢をもって、諦めずに努力し、周りの人に感謝することが大切です。」というお話をされていました。ゴールボール体験では、アイシェード(目かくし)をつけ、重たいボールの中に入っている鈴の音をたよりにボールを止める練習をしました。児童・生徒も音を聞いてボールを止めようと頑張りましたが、とても難しかったようです。

代表の児童・生徒が、選手と試合もしましたが、選手は、ボールがゴールに近づくと体を横にして上手にボールを止めていました。

授業後は、高等部の生徒と一緒に楽しく給食も食べました。

今回の特別授業で、選手から教えていただいた「夢をもって、諦めないで努力し、周りの人に感謝する」ことを大切にしていきます。(山賀)

